

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 5年 7月 19日

住所 愛媛県松山市道後鷺谷町 1-13
企業名 山の手リゾート株式会社
代表者 代表取締役 帽子大輔

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

【経営理念】 私たちは、「安心と安全」「夢と非日常」「期待を超えるサービス」の提供を通じて、お客様の日常に元気を生み出し、地域と社会に貢献します。
【普遍的価値】 安心と安全 = 「信頼」、夢と非日常 = 「満足」、期待を超えるサービス = 「感動」、日常に元気を生み出す = 「社会的使命」
【精神】 Always a sweet welcome awaits you (あたたかいおもてなし)

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日: R4年7月9日
環境 社会 経済	「信頼」「満足」を提供し「感動」を与えることにより、コロナ禍により減少した宿泊客を呼び戻し、地元松山の経済に資する。	OTA による口コミ評価のアップ。楽天・じゃらんとも 4.6 点以上を目標。	6 月実績は楽天 4.6 点、じゃらん 4.4 点、じゃらんについては 5.0 点の月もあったが継続できていない。
環境 社会 経済	当地では初のグランピング事業を展開。新たな宿泊客の開拓・誘致に取り組み、温泉地道後を全国的にアピールする。	2030 年にはグランピング棟年間利用来客数 3,000 名を目標とする。	2023 年 2 月オープン。5 ヶ月で 991 名の来客と順調な滑り出しで、県外からの利用者の比率も高い。
環境 社会 経済	従業員のスキルアップにより、サービス向上、顧客満足度を上げることのできる、快適な魅力ある職場づくりを目指す。	完全週休 2 日を目標とし、従業員が自己啓発の時間を持てる余裕ある職場とする。	宿泊客の増加は顕著であるが、対して従業員数はコロナ以前に比べ減少したままであり、十分な残業時間の減少対策がなされてないことが現状の課題となっている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。